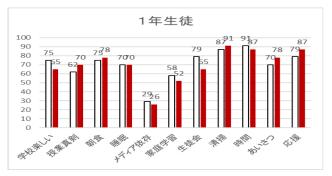
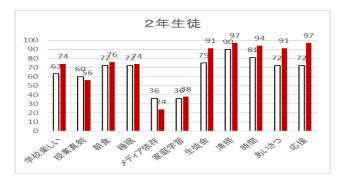
#### 2 学期学校評価アンケートまとめ(12月実施)

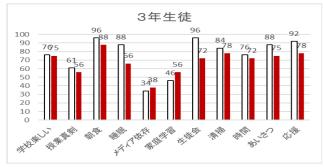
#### 生徒への質問

- ・あなたは、毎日が充実しており学校が楽しいと感じていますか。
- ・あなたは、私語や居眠り、離席等をせず、授業を真剣に受けていますか。
- ・あなたは、毎日朝食をとっていますか。
- ・あなたは、毎日7時間以上の睡眠をとっていますか。
- ・あなたは、テレビ、ゲーム、スマホ等のメディアに触れる時間は2時間以内ですか。 ・あなたの1日の平均の学習時間は60分を超えていますか。
- ・あなたは、専門委員会等の生徒会活動に意欲的に取り組んでいますか。 ・あなたは、清掃に意欲的に取り組んでいますか。

- ・あなたは、遅刻 0、チャイムスタート等、時間を守って行動していますか。 ・あなたは、あいさつや言葉遣い等、基本的な礼儀に気を付けて生活していますか。
- ・あなたは、一生懸命にがんばっている人、困っている人を応援したり、支えたりしていますか。





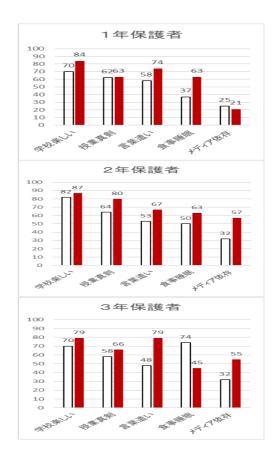


※肯定的評価の割合(%)を示しています。

白抜きが1学期の結果

#### 保護者への質問

- ・お子さんは、毎日が充実しており学校が楽しいと感じていると思いますか。
- ・お子さんは、授業を真剣に受けていると思いますか。
- ・お子さんは、あいさつや言葉遣い等、基本的な礼儀が身に付いていると思いますか。
- ・食事や睡眠など、お子さんの生活習慣は望ましい状態にあると思いますか。
- ・お子さんは、テレビ、ゲーム、スマホ等のメディアに触れる時間に関するご家庭のルールを 守っていますか。
- ・学校は、よりよい学校づくりに努めていると思いますか。
- ・学校は、いじめや問題行動のない学校づくりに努めていると思いますか。
- ・学校は、安心して学べる学校になっていると思いますか。
- ・学校は、教え方を工夫した授業づくりを行うなど、生徒の学力向上に努めていると思いま
- ・学校は、学校だより、学年だより、ホームページ、各種懇談会等を通じて、教育の方針や 学校の様子等を伝えようと努力していると思いますか。
- ・学校は、校地・校舎等の手入れや清掃を積極的に行い、教育環境の美化・整備に努めてい ると思いますか。
- ・学校は、地域の人材を活用したり、地域と関わったり、学校を地域に開いたりして、『地域 とともに歩む学校づくり』に努めていると思いますか。」
- ・学校は、お子さんの悩みや相談事、保護者の相談事などについて、丁寧に話を聞き、適切 に対応していると思いますか。





#### 【保護者からのご意見】

- ・授業中の立ち歩き、私語が多い等、1年生も問題行動が増えていると聞きます。授業に集中で きる環境を早く整えてほしい。
- →3学期に入り、チャイムスタートの徹底、私語があったら授業をいったん止める、など授業規 律の見直しを全職員で行っています。
- ・授業中に生徒の叫び声などを聞きます。他の学年の生徒が入ってくることがあると聞きました が、授業環境への不安があります。
- →大声を出したりする生徒は少なくなりました。授業妨害もほとんど見られなくなりました。
- ・先生によって授業態度が違う生徒がいると聞きました。その生徒の家庭、親の責任とは思いま すが、少なからず、影響される生徒も出てくるのではないかと思うと我が子も一応心配です。
- →校内研修を充実させ、授業改善に励み、子ども達が意欲的に学習に取り組めるよう一層努力し ていきます。
- ・いつもお世話になっております。学校には感謝しております。ありがとうございます。
- ・アットホームというか、先生方もフレンドリーというか、子どもが楽しく通学できているとい うことは素晴らしいと思います。これまで通り楽しい学校生活であってほしいと思います。
- ・昨年と見違える学校生活を送ることができ、親としても感謝しています。より学び会える環境 と安心した学校生活の継続を切に願います。学校行事についても中学生らしい内容となり見て いる側にも感動を与えるものだったと思います。また、学力向上にも力を入れていることがた より等からも分かり、今後がますます楽しみです。充実した1年になりそうです。
- ・毎日 Web 日記を楽しんで拝見させてもらっています。今年はWeb日記により学校での子ど もの様子や先生方の様子を知ることができ、学校との距離が縮まった気がします。学校だより や学年だよりも読み応えのある内容で毎日楽しみにしています。
- ・校長先生が放課後の補習講義を行って下さっているとのことで大変ありがたいと感じました。
- ・いつもありがとうございます。先生方には感謝しかありません。これからも温かくご指導よろ しくお願いいたします。
- ・本年の相川中学校は、校長先生はじめ先生方の熱心な指導と親身な対応のおかげで生徒達の様 子も昨年までとは違って落ち着いてきた様に感じております。いつもありがとうございます。

-2-

#### 新委員長認証式(1月25日)

1月25日(月)の生徒朝会で、1人の本部役員と7人の新委員長が生徒会長から認証されました。新たにリーダーとなったのは次の人たちです。今年の各委員会の活動も素晴らしかったですが、来年度の生徒会や委員会の活動も楽しみですね。

生徒会本部: 小杉 剛大(会長) 杉山 瑶樹(副会長)

森川 葵(副会長) 中村 優那(役員)

応援団長 : 大地 立夢 学年委員長: 宮崎 航希 生活委員長: 三浦 綾女 保健委員長: 岩見ひかり 給食委員長: 宇佐美帆乃香 放送委員長: 岩倉 大華 図書委員長: 小杉 梓月 JRC 委員長: 大久保那奈



### 2月の主な予定

- 1日(月) 3年保護者会(三者面談)
- 6日(十) 全佐渡卓球選手権(新人戦)
- 8日(月) 生徒総会
- 9日(火) 3年期末テスト 救急法講習会(2年)
- 10日(水) 3年期末テスト
- 11日(木) 建国記念の日
- 12日(金) 3年実力テスト 漢字検定
- 15日(月) 新入生オリエンテーション
- 18日(木) 1・2年期末テスト
- 19日(金) 1・2年期末テスト 専門委員会
- 22日(月) 三送会 PTA総会
- 23日(火) 天皇誕生日









第9号 TEL 74-2157

mail aikawa-js@sado.ed.jp

## 佐渡市立相川中学校

生徒数

1年23名 2年35名 3年32名 計90名 令和3年1月28日発行

教育目標

ともに支え ともに生きる

~仲間とともに地域とともに~

# 自分で考える力

校長 佐藤 元

「やる気がないなら帰れ」

若い頃、部活動(剣道)指導中に生徒に言った言葉です。30年前、とにかく勝つこと、いや、自分が全てだったかもしれません。やる気が出ない練習をさせているのは自分だというのに気づかない。自分で考えて取り組めるような工夫もせず、帰りたくなるような練習をさせておいて、自分の思い通りにやらないと「やる気がないなら帰れ」と怒鳴る。今から考えると本当にひどい教師でした。

その頃の部員たちと数年前にお酒を飲む機会がありました。

「土日の練習。朝7時開始がきつかったです。冬なんてまだ星が見えてましたから。寒くて歩きながら泣いたこともありました。」(ごめんなさい)

「部活の時になると人が変わる。滅多に笑わないし。本当にこわかったです。」(ごめんなさい) 「今日は先生が出張で部活に来られないとわかったときは、みんなでガッツポーズをしていました。」

(これは知りませんでした)

「団体戦で自分が負けたとき、本当に死を覚悟しました。」(大げさな)

「ゲ○を道場に吐くと先生に怒られると思って、とっさに小手に吐いたのを覚えていますか?」 (覚えています、大量でしたね)

部員たちはここぞとばかりに私を責めまくり、私はひたすら謝りっぱなしでした。

一方的に自分の考えや練習メニューを押しつけ、生徒にじっくり考える機会を与えない。「自分の言った通りにしていればいいんだ」とやみくもに練習させる。もちろん、ハードワークさせれば、ある程度までは勝てるようになります。しかし、それ以上は勝てませんでした。「自分たちで考えるチームがいろいろな意味で強い」「自分で考える生徒が成長する」ことがわかったのは、かなり時間が経ってからでした。

もちろん「そんなことは自分で考えろ」と突き放すだけでは、生徒は考えてくれません。「考えさせる」ことはそんなに簡単なことではありません。難しいです。

授業も同じです。教師が一方的にしゃべりっぱなしの授業はダメだということはわかっています。「生徒に考えさせることが大事」「生徒が主体の授業が大事」だとわかっています。計画を立ててチャレンジします。しかし、うまくいくことよりうまくいかないことのほうが多いです。

「ああすればよかった」と後悔します。そう、相川中の職員は、部活も、授業もその他の教育活動も、日々試行錯誤しています。今日も、いや、今も「どうやって自分で考えさせたらよいか」悩んでいます。時々へこたれそうになります。でも、みんなで知恵を出し合って「自分で考える力」をなんとかのばせるよう努力し続けたいと思います。

さて、みなさんはどうですか。部活動の一つ一つの練習メニューはどういう力を付けるために やっているのか考えながら活動していますか。授業では、ただ板書をノートに写すだけでなく、 また、問題が出されたとき、すぐにあきらめず、まずは自分で考えてみるようにしていますか。